

原料費調整制度に基づく2019年6月分の調整額について

諏訪瓦斯株式会社

「原料費調整制度」とは、輸入原料価格の変動を迅速にガス料金へ反映することを目的とし、輸入原材料の価格変動に応じてガス料金を調整する制度です。基準として設定した原材料の「基準平均原料価格」と貿易統計価格の3ヵ月ごとの「平均原料価格」とを比較し、その変動分を単位料金(1m³あたりの単価)で毎月調整します。

今回の調整は、2019年1月から2019年3月の平均原料価格に基づくものです[原料費調整のイメージ]

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
3ヵ月の平均原料価格			→		反映		
			→		反映		
			→			反映	
			→				反映

○2019年6月検針分に適用される料金表[一般契約]

(税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (1か月あたり)	調整単位料金(1m ³ あたり)	
			2019年5月検針分	2019年6月検針分
料金表 A	0 m ³ から 11 m ³ まで	772.20 円	201.91 円	200.66 円
料金表 B	11 m ³ 超～115 m ³ まで	874.80 円	192.61 円	191.36 円
料金表 C	115 m ³ 超～	1,925.64 円	183.47 円	182.22 円

○調整額の算定 **基準平均原料価格 38,910円/トン**

2019年1月から2019年3月のLNG輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	62,660 円/トン(10円未満四捨五入)
2019年1月から2019年3月のプロパン輸入価格の平均値 (貿易統計値 CIF 価格)	52,330 円/トン(10円未満四捨五入)
平均原料価格の算出 $62,660 \text{ 円/トン} \times 0.9771$ $+ 52,330 \text{ 円/トン} \times 0.0474$	63,710 円/トン (10円未満四捨五入)
原料価格変動額の算定 (平均原料価格 - 基準平均原料価格)	63,710 円 - 38,910 円 = <u>24,800 円/トン</u> (100円未満切り捨て)
原料価格1トンにつき100円変動した場合のガス料金1m ³ あたりの価格変動額	0.077 円
2019年6月分検針の調整額(1m ³ あたり)	$24,800 \text{ 円} \times 0.077 \text{ 円} \div 100 \times 1.08 =$ <u>20.62 円</u> (税込) (小数点第3位切り捨て)
2019年5月分検針の調整額(1m ³ あたり)	21.87 円(税込)
(6月分)対(5月分)増減(1m ³ あたり)	<u>-1.25 円</u> (税込)

2019年6月分の単位料金を1m³あたり +20.62円(税込)調整させていただきます。

○標準一般家庭における影響額

(税込)

1か月のご使用量	2019年5月分料金	2019年6月分料金	影響額
20m ³	4,727円	4,702円	-25円